



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月1日

上場会社名 平河ヒューテック株式会社

上場取引所 東

コード番号 5821 URL <https://www.hewtech.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 篠 祐一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 星 一昭

TEL 03-3457-1400

四半期報告書提出予定日 2019年11月8日

配当支払開始予定日

2019年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	12,751	5.9	1,276	2.6	1,225	13.0	930	13.4
2019年3月期第2四半期	13,551	5.9	1,311	3.7	1,409	7.8	1,074	9.1

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 386百万円 (73.6%) 2019年3月期第2四半期 1,464百万円 (3.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	66.24	
2019年3月期第2四半期	76.46	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	32,495	25,094	77.2	1,786.42
2019年3月期	33,266	24,897	74.8	1,772.37

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 25,094百万円 2019年3月期 24,897百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		10.00		13.50	23.50
2020年3月期		12.00			
2020年3月期(予想)				13.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2019年3月期期末配当金の内訳 普通配当10円50銭 創立70周年記念配当3円00銭

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,500	2.4	2,750	5.7	2,800	3.9	2,100	4.8	149.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) HEWTECH PHILIPPINES ELECTRONICS CORP.、除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

一部の在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」を適用しております。当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	17,627,800 株	2019年3月期	17,627,800 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2020年3月期2Q	3,580,310 株	2019年3月期	3,580,310 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	14,047,490 株	2019年3月期2Q	14,047,574 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しもあり、緩やかな回復基調にありましたが、輸出や生産の弱含みが続きました。

世界経済は通商問題に起因する不確実性と地政学リスクの高まりから減速感が続き、その影響等により中国景気は緩やかな減速が続きました。米国では今後の通商問題の影響が懸念されるものの個人消費の増加から拡大基調を維持し、欧州経済も概ね緩やかに回復が続きました。

当社グループを取り巻くエレクトロニクス業界におきましては、半導体関連の設備投資は弱含みましたが、電装化の進むカーエレクトロニクス市場は引き続き堅調に推移しました。

このような環境の下、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、エネルギー産業関連ケーブル及び放送機器の売上は堅調に推移しましたが、半導体製造装置用ケーブル等の売上が減少したことにより、売上高は127億51百万円(前年同期比5.9%減)となりました。売上高の減少及び本社移転に伴う一時費用等が発生したことにより、営業利益は12億76百万円(同2.6%減)となりました。9月末にかけた円高の影響及び新子会社(HEWTECH PHILIPPINES ELECTRONICS CORP.)設立に伴う創立費等が発生したことにより、経常利益は12億円25百万円(同13.0%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は9億30百万円(同13.4%減)となりました。

主なセグメント別の業績は、次のとおりです。

(電線・加工品)

北米の太陽光発電市況に回復が見られたことにより、エネルギー産業関連ケーブルの売上は堅調に推移しました。車載市況も一時的な調整が一旦し、車載用ケーブルの売上は回復基調となりました。半導体メーカーの設備投資は引き続き厳しい状況にあることから、半導体製造装置用ケーブルの売上等が減少となり、売上高は103億81百万円(前年同期比8.8%減)となりました。売上高の減少等によりセグメント利益は11億23百万円(同15.2%減)となりました。

(電子・医療部品)

4K/8K衛星放送に対応した放送機器の売上が堅調に推移し、診断用及び治療用の医療用特殊チューブの売上も微増となったこと等により、売上高は22億93百万円(前年同期比9.7%増)となりました。付加価値の高い製品の売上が増加したこと等によりセグメント利益は5億5百万円(同102.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ7億71百万円減少し、324億95百万円となりました。主な減少は、現金及び預金の11億29百万円であり、主な増加は、有形固定資産その他(純額)の3億36百万円(主に新会社工場建設資金の一部)であります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ9億68百万円減少し、74億円となりました。主な減少は、長期借入金が4億2百万円、支払手形及び買掛金が2億63百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ1億97百万円増加し、250億94百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益9億30百万円、為替換算調整勘定の減少6億6百万円及び利益剰余金の配当1億89百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2019年5月9日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,956	6,827
受取手形及び売掛金	6,946	7,275
有価証券	200	100
商品及び製品	1,850	1,598
仕掛品	709	645
原材料及び貯蔵品	2,146	2,099
その他	691	677
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	20,497	19,218
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,654	2,938
機械装置及び運搬具(純額)	3,811	3,587
土地	2,545	2,544
その他(純額)	1,126	1,462
有形固定資産合計	10,137	10,532
無形固定資産	618	642
投資その他の資産	2,014	2,101
固定資産合計	12,769	13,276
資産合計	33,266	32,495

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,987	1,723
短期借入金	1,235	1,092
未払法人税等	220	280
賞与引当金	52	202
その他	1,182	747
流動負債合計	4,678	4,044
固定負債		
長期借入金	1,520	1,118
退職給付に係る負債	1,981	1,983
役員退職慰労引当金	39	41
その他	149	212
固定負債合計	3,690	3,355
負債合計	8,369	7,400
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,555	1,555
資本剰余金	1,459	1,459
利益剰余金	22,889	23,630
自己株式	△2,340	△2,340
株主資本合計	23,563	24,304
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	331	397
為替換算調整勘定	986	380
退職給付に係る調整累計額	15	12
その他の包括利益累計額合計	1,333	790
純資産合計	24,897	25,094
負債純資産合計	33,266	32,495

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	13,551	12,751
売上原価	10,174	9,407
売上総利益	3,376	3,344
販売費及び一般管理費	2,065	2,067
営業利益	1,311	1,276
営業外収益		
受取利息	18	17
受取配当金	11	12
為替差益	54	—
その他	23	26
営業外収益合計	107	56
営業外費用		
支払利息	4	11
為替差損	—	66
機械装置除却損	2	—
創立費	—	15
その他	2	14
営業外費用合計	9	107
経常利益	1,409	1,225
特別利益		
貸倒引当金戻入額	5	2
特別利益合計	5	2
特別損失		
保険解約損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	1,414	1,226
法人税、住民税及び事業税	336	339
法人税等調整額	3	△43
法人税等合計	340	296
四半期純利益	1,074	930
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,074	930

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	1,074	930
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	46	65
繰延ヘッジ損益	△6	—
為替換算調整勘定	352	△606
退職給付に係る調整額	△2	△2
その他の包括利益合計	390	△543
四半期包括利益	1,464	386
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,464	386
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。

（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）

第1四半期連結会計期間より、HEWTECH PHILIPPINES ELECTRONICS CORP. は新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

（会計方針の変更）

一部の在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」を適用しております。当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電線・加工 品	電子・医療 部品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	11,385	2,090	13,475	75	13,551	—	13,551
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	8	12	—	12	△12	—
計	11,389	2,098	13,488	75	13,563	△12	13,551
セグメント利益	1,325	250	1,575	40	1,615	△304	1,311

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、転売品及び不動産事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△3億4百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△2億98百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電線・加工 品	電子・医療 部品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,381	2,293	12,675	76	12,751	—	12,751
セグメント間の内部 売上高又は振替高	21	9	30	—	30	△30	—
計	10,403	2,302	12,706	76	12,782	△30	12,751
セグメント利益	1,123	505	1,629	50	1,679	△402	1,276

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、転売品及び不動産事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△4億2百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3億76百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（重要な後発事象）

2019年10月18日付「台風19号の影響に関するお知らせ（第2報）」のとおり、当社福島工場（福島県伊達市）が台風19号による暴風雨により浸水いたしました。この災害による被害額に関しては現在調査中であります。なお、損害保険に加入しており、被災した資産等に係る損害総額については当該保険で補償されるものと見込んでおりますが、現時点において補償額は確定しておりません。